

報告第 1 号 大船渡市公共下水道事業の状況について

1 公共下水道計画の概要

大船渡市の公共下水道は、生活環境の改善及び水質汚濁防止、浸水の防除を目的として、昭和 41 年度に「大船渡市公共下水道基本計画」を策定し、平成 3 年度に事業計画の認可を受け既成市街地を中心に事業に着手し、平成 6 年度から供用を開始しています。

基本計画は、概ね 10 年を目途に見直しを行っていますが、平成 27 年度の基本計画第 5 回見直しでは、社会情勢の変化について検証しつつ、経済性において下水道処理が有利と確認された区域を整備対象区域に設定し、全体計画区域面積を 1,404ha から 1,137ha としました。

令和 2 年度には、事業計画の変更（計画区域の拡大）を行い、立根分区 110.3ha のうち 44ha を含み、869ha から 913ha としました。

2 下水道事業等の進捗状況

令和 6 年 3 月末時点では、事業計画面積 913ha のうち 846ha の整備を完了し、事業計画面積に対する整備率は 92.7%、全体計画区域面積 1,137ha に対する整備率は 74.4%となっています。

令和 6 年度においては、主に下船渡分区及び立根分区の未普及区域の解消を目的とした管渠整備を進めております。

3 汚水処理人口の普及状況

公共下水道等の普及状況については、令和 6 年 3 月末における下水道整備人口は 14,455 人で、市の人口 32,476 人に占める割合は 44.5%（下水道人口普及率）となっており、このうち、下水道に接続している人口は 11,372 人で、水洗化率は 78.7%（前年度比：2.5%増）となっています。

参考として、当市における汚水処理は、下水道のほかに漁業集落排水事業と浄化槽設置整備事業（個別処理）の手法があり、漁業集落排水施設は、整備人口 971 人のうち接続人口は 616 人、水洗化率は 63.4%であり、浄化槽人口は 9,607 人となっています。

市内全体の汚水処理人口普及率は 77.1%、水洗化率は 86.3%（前年度比：1.5%増）となっています。

4 大船渡浄化センター施設改良付包括運営事業

大船渡市における中長期的な課題に対応するため、持続可能な下水道事業経営に視点を置き、官民連携手法により実施している事業です。

全体の事業構想期間は 20 年間となっており、平成 30 年 4 月から令和 5 年 3 月までの 5 か年を第 1 期事業として、浄化センターの施設改良と維持管理業務を包括的に民間事業者へ委託する「新方式」により事業を推進しました。

第 1 期事業では、浄化センターにおける施設設備の増設等に伴う高額な費用負担や、将来の人口減少による余剰施設の発生等の課題に向けた対応として、水処理施設の系列を増設せずに既存設備の処理能力を増強する最新技術の設備整備を進め、水処理施設の処理能力の向上と省エネルギー化を図り、令和 4 年度に完了したところであり、期待通りの事業成果が得られました。

令和 5 年度以降は、包括的民間委託による処理場の維持管理業務を引き続き実施することで、効率的な施設運営と維持管理コストの削減を図っております。

5 公共下水道事業の経営収支の状況（令和5年度決算）

下水道事業の経営にあたっては、人口減少に加え、人件費やエネルギー価格等の高騰により、経営環境が一層厳しくなる中で、将来にわたり安定的に事業を継続していくため、令和4年度に策定した経営戦略に基づき、経営基盤の強化と健全経営の確保に向け、下水道使用料の改定や水洗化率の向上等に取り組みました。

(1) 収益的収支（税抜き）

事業収益から事業費用を差し引き 68,816,026 円の純損失を計上しました。

単位：円

区 分	令和5年度決算額	令和4年度決算額	対前年度予算比増減
事業収益	957,215,540	1,025,807,310	△68,591,770
営業収益	208,359,959	205,665,863	2,694,096
営業外収益	711,292,514	667,311,113	43,981,401
特別利益	37,563,067	152,830,334	△115,267,267

営業収益の主な内訳）下水道使用料 208,069,420 円

営業外収益の主な内訳）他会計補助金 346,745,000 円、長期前受金戻入 362,439,783 円

特別利益の主な内訳）過年度損益修正益 37,458,067 円

区 分	令和5年度決算額	令和4年度決算額	対前年度予算比増減
事業費用	1,026,031,566	1,104,574,333	△78,542,767
営業費用	880,792,906	803,543,916	77,248,990
営業外費用	104,005,006	113,251,136	△9,246,130
特別損失	41,233,654	187,779,281	△146,545,627

営業費用の主な内訳）処理場費 141,107,587 円、減価償却費 662,209,933 円

営業外費用の主な内訳）支払利息 104,005,006 円

特別損失の主な内訳）過年度損益修正損 41,216,054 円

(2) 資本的収支（税込み）

資本的収入（翌年度に繰り越される支出の財源に充当する額 213,975,000 円を除く）が資本的支出に対して不足する額 313,648,443 円は、当年度分消費税等資本的収支調整額 19,967,803 円及び損益勘定留保資金 293,680,640 円で補てんしました。

単位：円

区 分	予 算 額	決 算 額	対予算比増減
資本的収入	1,414,259,000	1,128,297,900	△285,961,100
企業債	779,600,000	547,600,000	△232,000,000
他会計出資金	283,509,000	283,509,000	0
国庫補助金	319,419,000	263,867,000	△55,552,000
負担金	31,731,000	33,321,900	1,590,900

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額
資本的支出	1,631,848,300	1,227,971,343	304,360,200	99,516,757
建設改良費	944,276,300	540,400,507	304,360,200	99,515,593
企業債償還金	687,571,000	687,570,836	0	164
基金積立金	1,000	0	0	1,000

(3) 経営戦略の達成状況

令和5年度の決算について、令和4年度に策定した大船渡市下水道事業経営戦略（改訂版）に定めた投資財政計画との比較、設定した目標値の達成状況は次のとおりとなりました。

① 収益的収支の状況

収益的収支について、令和5年度は「88,164,000 円」の純損失を見込んでおりましたが、決算額は「68,816,026 円」の純損失となり、経営戦略における見込みより「19,347,974 円」の収支のプラスとなりました。

② 目標値の達成状況

経営戦略では、4つの経営指標等の目標値を設定しておりましたが、その達成状況は次のとおりとなりました。なお、漁業集落排水事業における達成状況につきましては、参考のため追記しております。

項目	目標値	令和5年度 実績	摘要
経常収支比率の改善	経常収支比率 100%	公共 93.38% 漁排 92.96% 全体 93.36%	経営戦略における令和5年度の設定値である「91.46%」を上回りました。
経費回収率の改善	令和14年度 において、累 計平均以上	公共 41.45% 漁排 18.20% 全体 39.76%	令和5年度の累計平均が未公表のため、比較できません。 令和4年度の「43.63%」を下回りました。
水洗化率	80%以上	公共 78.7% 漁排 63.4%	公共下水道、漁業集落排水それぞれについては、目標値を下回ったものの、令和4年度からは上昇しました。
整備進捗率	公共 91%以上	73.97%	令和5年度末の整備済み面積は 841 ha であり、整備進捗率は 73.97%となりました。 (841/1,137=73.97%)

報告第2号 令和6年度公共下水道事業の実施状況について

1 社会資本整備総合交付金事業

(1) 令和5年度繰越事業（298,473,700円）

●補助事業（242,748,700円）

- ・管渠整備費 242,748,700円
- ・処理場整備費 0円

●単独事業（55,725,000円）

番号	工 事 名	工事場所	工事内容	備 考
R5-1	岩脇第116-8号外枝線工事	立根町字 岩脇地内外	開削工 L=93.3m 推進工 L=127.7m	完了（R6.9月）
R5-2	大船渡中央幹線第15-2号外枝線工事	立根町字 堰口地内外	開削工 L=110.6m 推進工 L=127.6m	完了（R6.11月）
R5-3	宮野第422号外枝線工事	赤崎町字 宮野地内外	開削工 L=1,067.8m 推進工 L=11.7m	完了（R6.6月）
R5-4	私道下水道管渠工事	猪川町字 長谷堂地内外	開削工 L=63.5m 添架工 L=63.7m	完了（R6.4月）

(2) 令和6年度事業（628,600,000円）

●補助事業（520,600,000円）

- ・管渠整備費 510,600,000円
- ・処理場整備費 10,000,000円

●単独事業（108,000,000円）

番号	工 事 名	工事場所	工事内容	備 考
R6-1	下平第345号外枝線工事	大船渡町字 下平地内	開削工 L=678.0m 推進工 L=57.7m	完了予定（R7.3月）
R6-2	大船渡中央幹線第15-1号外枝線工事	立根町字 堰口地内外	開削工 L=7.3m 推進工 L=104.5m	完了予定（R7.3月）
R6-3	堀之内第116-2号外枝線工事	立根町字 堀之内地内外	開削工 L=80.6m 推進工 L=109.7m	令和7年度に繰越予定 （関係機関との協議）
R6-4	岩脇第118-2号外枝線工事	立根町字 岩脇地内外	開削工 L=73.8m 推進工 L=118.8m	令和7年度に繰越予定 （関係機関との協議）
R6-5	下平第316号外枝線工事	大船渡町字 下平地内外	開削工 L=632.4m	完了予定（R7.3月）
R6-6	長谷堂地区外下水道舗装本復旧工事	猪川町字 長谷堂地内外	舗装工 A=4,846 m ²	完了（R6.10月）
R6-7	大船渡浄化センター 包括運営事業導入検討業務	浄化センター	事業手法検討	完了予定（R7.3月）

2 大船渡市公共下水道基本計画及び事業計画の変更

(1) 全体事業費 30,000,000 円

●単独事業 30,000,000 円

計 画 名	内 容	備 考
大船渡市公共下水道基本計画	全体計画区域、計画汚水量等の見直し	

報告第3号 令和7年度公共下水道事業予算及び事業計画について

1 社会資本整備総合交付金事業及び防災安全交付金事業

(1) 全体事業費 712,000,000 円

●補助事業 612,000,000 円

・管渠整備費 587,000,000 円

・雨水対策費 25,000,000 円

●単独事業 100,000,000 円

番号	工 事 名	工事場所	工事内容	備 考
R7-1	砂子前第 299 号外枝線工事	大船渡町字 砂子前地内	開削工 L=751.0m 推進工 L=16.0m	
R7-2	下船渡第 256-2 号外枝線工事	大船渡町字 下船渡地内外	開削工 L=560.0m 推進工 L=84.0m	
R7-3	大船渡中央幹線第 14 号外枝線工事	立根町字 岩脇地内	開削工 L=77.0m 推進工 L=154.0m	
R7-4	堀之内第 116-1 号外枝線工事	立根町字 堀之内地内外	開削工 L=5.0m 推進工 L=174.0m	
R7-5	下水道舗装本復旧工事	過年度施工箇所 の舗装本復旧	舗装工 A=15,000 m ²	
R7-6	雨水浸水想定区域図作成業務	雨水排水施設（都市下水路） 浸水シミュレーションによる浸水想定区域設定	A=739ha	

2 大船渡市公共下水道基本計画及び事業計画の変更

(1) 全体事業費 13,000,000 円

●補助事業 13,000,000 円

計 画 名	内 容	備 考
大船渡市公共下水道事業計画	整備予定区域、目標年次等の見直し	

3 公共下水道事業予算

(1) 収益的収支

事業収益から事業費用を差し引き 68,494,000 円の当期純損失を予定しており、前年度比較で 42,948,000 円の収支の改善を見込んでいます。

単位：円

区 分	R 7 予算額	R 6 予算額	対前年度比増減
事業収益	1,057,183,000	977,754,000	79,429,000
営業収益	289,962,000	285,379,000	4,583,000
営業外収益	767,221,000	692,375,000	74,846,000

営業収益の主な内訳) 下水道使用料 289,869,000 円

営業外収益の主な内訳) 他会計補助金 357,718,000 円、長期前受金戻入 367,638,000 円

区 分	R 7 予算額	R 6 予算額	対前年度比較増減
事業費用	1,092,354,000	1,049,011,000	43,343,000
営業費用	985,907,000	948,129,000	37,778,000
営業外費用	105,446,000	99,782,000	5,664,000
特別損失	1,000	100,000	△99,000
予備費	1,000,000	1,000,000	0

営業費用の主な内訳) 包括運営費 187,260,000 円、減価償却費 676,121,000 円

営業外費用の主な内訳) 支払利息 105,445,000 円

(2) 資本的収支

資本的収入が資本的支出に対して不足する額 287,262,000 円は、当年度分消費税等資本的収支調整額 34,239,000 円及び損益勘定留保資金 253,023,000 円で補てんします。

単位：円

区 分	R 7 予算額	R 6 予算額	対前年度比増減
資本的収入	1,127,928,000	1,239,490,000	△111,562,000
企業債	625,100,000	722,300,000	△97,200,000
他会計出資金	175,434,000	188,274,000	△12,840,000
国庫補助金	300,000,000	300,000,000	0
負担金	27,394,000	28,916,000	△1,522,000

区 分	R 7 予算額	R 6 予算額	対前年度比増減
資本的支出	1,415,190,000	1,479,762,000	△64,572,000
建設改良費	746,598,000	832,082,000	△85,484,000
企業債償還金	668,591,000	647,679,000	20,912,000
基金積立金	1,000	1,000	0